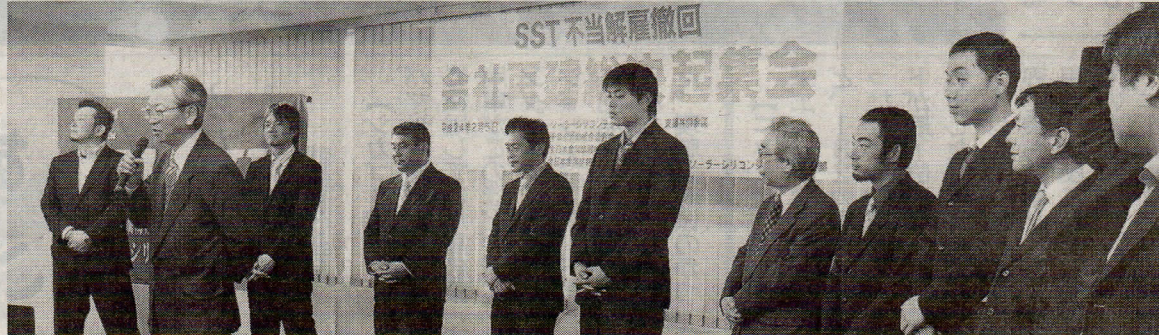


# 会社の体質改善へ総決起



## 不当解雇撤回 おめでとう

JMIU・  
SST支部

千葉県木更津市のソーラーシリコンテクノロジー社（SST、手塚博文社長）がJMIU（全日本金属情報機器労組）SST支部組合員を不当解雇した問題で5日、千葉市内で職場復帰を祝う「SST不当解雇撤回・会社再建総決起集会」が開かれました。SST支部支援共闘会議（松本悟議長・千葉労連議長）が主催し、48団体94人が参加しました。

松本議長は「解雇、一時帰休を撤回させることができました。いま職場に復帰していますが、差別は続き、隔離部屋に入れられ、さらに一時帰休、希望退職を募るという手塚社長のもとでたかっています。労使関係の正常化と会社を再建させるために総決起の場にしよう」と訴えました。

復帰したSST支部全

組合員がお礼を述べ、諏訪充委員長が「職場復帰はみなさんの支援と組合がたたかい続けてきた成果です。組合員11人が団結し、会社再建と会社の体質に正面から立ち向かって真の勝利を得た」と決意を表明しました。

集会では、JMIU中央本部の生熊茂実委員長、弁護団長の藤野善夫弁護士、君津・木更津地区労連の河野貴志議長、日本共産党の小松実稟議長があいさつし、JMIU中央本部の三木陵一書記長が行動提起をおこないました。